

# かわみなみ 議会だより

川南港の新春



撮影：フォト尾鈴 守田 敏和

## 主な内容 CONTENTS

■ 新年のごあいさつ.....	2
■ 常任委員会報告.....	3 4
■ 聞いてみました.....	5
■ 議員の判断は.....	6
■ 一般質問.....	7 8 9
■ 川南温泉閉館.....	10 11
■ 編集後記.....	12

**No.95**  
2012.2.7



町民の皆様には希望に満ちた新春をお迎えの事とお喜び申し上げます。町議会を代表して、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年、一月の新燃岳の噴火に始まり、三月の東日本大地震では、東北地方を中心に、多くの尊い人命と日々の平穏な暮らしが奪われ、未曾有の被害をもたらしました。被災地の皆様に心より御見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

今日、円高、デフレが進行し、また、欧州危機にも見られるように不透明・不確実さが増している中、景気の低迷が続く、雇用情勢は悪化し、地域経済も厳しい状況に陥り、町村では、財政面、行政サービス面において地域格差がますます拡大することも、高齢化・人口減少などの諸問題に直面し、以前にも増して難しいかじ取りを迫られています。

町村が自主的・主体的な地域づくりを進めていくためには、その財政基盤の強化が



新年のごあいさつ  
川南町議会議長  
山下 壽

不可欠であり、安定的な自主財源の確保が図られなければなりません。国は、地方分権を推進するため、「国と地方の協議の場」の法制化を図り、義務付け枠付けの見直しと基礎自治体への権限移譲を実施したところではあります。また、まだ不十分であり、二重行政の解消もこれからです。

社会保障・税の一体改革では、社会福祉の分野で地方単独事業が果たしている役割をことさらに過小評価し、消費税の地方への配分に否定的な考えがありますが、社会保障分野における国と地方が行っている多様な行政施策に対応した税配分を実現すべきであります。

TPP（環太平洋経済連携協定）は、例外なく関税や規制を撤廃するものであって、農山漁村だけでなく、わが国の根幹を揺るがしかねないおそれがあります。十分な情報開示や社会経済全般にわたる影響についての見極めもないまま、国民の不安や懸念をよそに、平成の開国といったムードに流された議論が先行しているのと思えません。今後、TPP交渉に係る情報開示や政府の対応を注意深く監視していく必要があります。

先般の大阪の市長選・府知事選の結果を受けて、これからの地方と国のあるべき姿について、国会でも議論されると思っております。

私は、昨年県町村議会議長会会長に就任以来、国との各種会合等にも出席させていただいており、基礎自治体の拡充と充実なくして真の地方自治は行われぬという信念のもとに、地方の実情を説明し様々な要望をお願いしているところであります。

さて、本町議会は、昨年四月の統一地方選挙から議員定数が十五名から十三名になりましたが、住民の皆様の声を着実に行政に反映するため、新町長とも議論を深め、町政発展のために全身全霊を尽くしていく覚悟であります。

本年も町民の皆様のご負担に配慮し、努力してまいりたいと存じますので、町民各位のご理解とご支援をお願い申し上げます。皆様方のご多幸、ご繁栄を衷心より祈念し、まして新年のごあいさつといたします。



今年もよろしくお祈りいたします。

総務

一般会計予算68億7,269万5千円に

平成23年12月定例会に提出された一般会計補正予算は可決された。歳入歳出それぞれ1億2,160万円が追加され、予算総額が68億7,269万円になった。昨年同期と比較し、額で約2億8,200万円、率にして3.9%の減少である。昨年は口蹄疫に対する歳出予算が増加したため、予算総額が膨らんだものと思われる。

財政調整に基金繰入

歳入の主な補正額は県支出金3,678万円、基金繰入金5,534万円、町債1,920万円等である。県支出金のうち2,806万円は農林水産業補助に、309万円はまちづくり交付金事業に活用される。財政調整基金繰入4,350万円は財政調整に、復興対策基金繰入1,184万円は畜産復興支援に使われる。町債1,920万円は漁港建設費の負担金である。

温泉条例廃止……可決

川南町温泉簡易浴場の設置及び管理に関する条例は平成24年6月30日に廃止される。(10・11頁に関連記載)

運動公園に屋根付き多目的運動場

宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業(2/3の補助事業)700万円が計上された。スポーツランド構想の一環として取組まれる事業で、運動公園の自由広場に平成24年度完成を目指す、屋根付き多目的運動場の設計委託及び地質調査委託料である。



屋根付き多目的運動場建設予定地

文教厚生

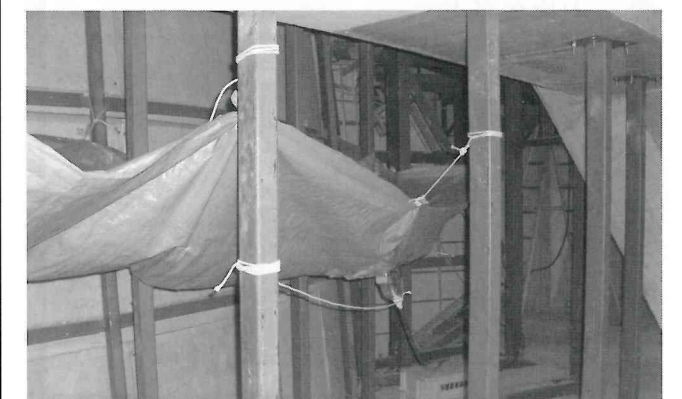
川南町使用料及び手数料徴収条例一部改正

- ①東地区運動公園の屋内施設使用料(12頁参照)
- ②小学校の運動場の電気使用料(月1,000円)
- ③文化ホール舞台の部分使用料(1時間500円)
- ④川南町図書館についてはそれぞれの部屋を占有する場合に限り、使用料が新たに設定された。

一般会計補正予算

- ①保健衛生費の予防接種委託料616万円は65歳以上の方の季節性インフルエンザ予防接種の補助である。意見として予防接種につとめ、少しでも医療費の軽減を図るよう求めた。

②文化ホールの雨漏り防水工事設計委託料320万円は緊急を要する修繕のためのものである。この施設については、議員勉強会で現地調査を行った。



文化ホール内・雨漏りの応急処置



# 産業建設

## 《安くなりました》

### 工事請負契約の変更契約を締結

松原・通山線 松原下橋の架け替えに伴い、取付道路の盛り土材変更により、当初請負額から83万円減額することになった。強度的には問題なし。

### 畑かん事務を集中管理

国営造成施設管理体制整備促進事業(操作体制整備型)の事務の委託に関し、高鍋町、都農町両町と規約を締結する。面積の最も広い川南町で集中管理するもの。

## 《一般会計補正予算から》

### 養豚尿処理施設の改修

畜産経営再開支援推進事業は今年度で終了予定だったが、未整備の農家も多いことから、県に対し事業継続を強く要望していたもの。県から2,338万円、復興対策基金から1,184万円で養豚尿処理施設の改修整備を行なう。

### 排水路等の補修工事

町内5ヶ所の補修を行うために300万円計上。ただし、補修の原因の一つは管理不十分によるもので、今後、受益者を含め関係者で協議し、管理組織を構築するよう要望した。

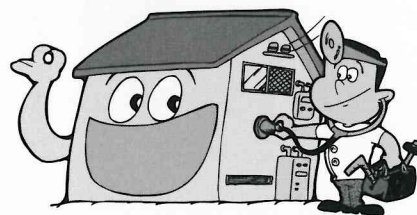


### 漁船建造、機器類整備を補助

- ①漁業近代化資金利子補給補助金として、当初予算100万円に350万円を上乗せする。
- ②漁具倉庫屋根補修に種子島周辺漁業対策事業補助金の350万円を充当。

### 町営住宅を補修

- ①住宅管理費では、町営住宅の管理費不足が予想されるため、修繕料として200万円を計上。
- ②番野地住宅のポンプ2基取替え、及び白坂住宅ほか計5住宅のガス漏えい検知装置の設置工事に計190万円を計上。



### 道路側溝の布設工事

塩付・大久保線、東小学校北側工業団地内の側溝布設工事のため360万円計上。日頃から最寄り企業にも清掃等軽度な管理・協力をお願いしたい。

# 聞いてみました

～12月定例会議案質疑～

### Q 川南温泉条例廃止について

- ①単純温泉として継続は出来ないか？ また民間移譲はないか？
- ②継続審議は出来ないか？
- ③住民への説明は十分だったか？
- ④町外温泉へ行くために車の確保のみでなく温泉福祉として助成は有るのか？
- ⑤温泉法とは？

- A ①地権者と相談して民間に譲る可能性はある。
- ②全国民温泉が好きで、多くの自治体が温泉を造ったが、どこも維持に苦慮している。利用者減・赤字だけで廃止するのではなく、建物が古くなり建替えが必要であり、審議は厳しい判断である。
- ③説明が足りたとは思っていない。
- ④今後検討する。
- ⑤・源水温25℃以上  
・溶存成分1kg中1,000mg以上  
・特殊成分が含有されている。

### Q 口蹄疫復興対策運用型ファンド事業の700万円の使い道は？

- A 屋根付き多目的運動場設計委託料と地質調査委託料である。スポーツランド構想の一環で雨天時でも利用でき、各種団体の交流人口を増加する事業。

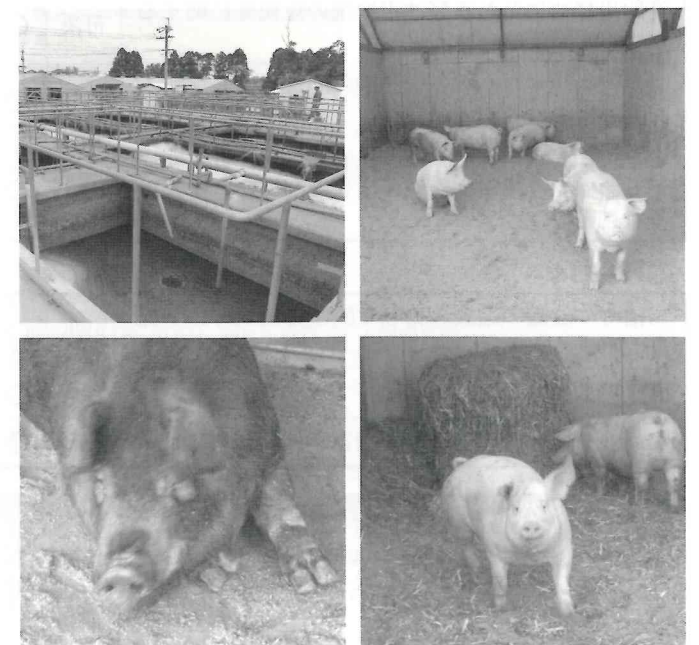
### Q ①宮崎エコ農業実践事業51万円とは？ ②畜産経営再開支援推進事業3,500万円とは？

- A ①県から2分の1補助で胡瓜に害するアザミウマ類を退治する天敵製剤代。
- ②養豚農家再生で糞尿施設を造り消臭生産性を高めるもので、国の事業にのれない農家に県の補助に町が6分の1をつけて2分の1の補助を行う。

### Q 財産土地取得の理由について

- ①高森近隣公園とは？
- ②価格が高いのでは？

- A ①都市再生整備計画事業(旧まちづくり交付金事業)により整備される多目的広場で2.8haの面積、サッカー場なら1面、ソフトボール場なら2面とれる。トイレ・駐車場も設置し地域住民の憩いの場、レクリエーションの場とする。
- ②県道沿いの雑地で鑑定評価が出ており、平成10年に開発が中止になった遺跡発掘時の住宅用地価格を参考にしている。





# 賛否表

結果	○は賛成、×は反対、議は議長												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	中津克司	河野幸夫	濱本義則	川上昇	林光政	川越忠明	内藤逸子	児玉助壽	米山知子	税田榮	徳弘美津子	竹本修	山下壽
平成23年12月定例会議案													
川南町一般職の任期付職員の採用等に関する条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議
川南町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の全部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町臨時的任用職員の分限に関する条例を定めるについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
「財政事情」の作製及び公表についての条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町使用料及び手数料徴収条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	議
川南町東地区運動公園条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町温泉簡易浴場の設置及び管理に関する条例の廃止について	可決	×	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	議
平成23年度交付建設第2-A109-1号 松原・通山線松原下橋上部工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成23年度川南町一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	議
平成23年度川南町水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
平成23年度川南町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
国営造成施設管理体制整備促進事業(操作体制整備型)の事務の委託に関する都農町及び高鍋町との協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
財産(土地)の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
漁船用軽油にかかる軽油引取税の免税等に関する国への意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
森林・林業・木材産業施策の積極的な展開を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出先機関の存続を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

## 臨時会

除は関係者のため採決に参加できないことを表す

川南町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議
財産(土地)の取得について	可決	○	除	×	○	×	○	×	×	○	除	○	議
平成23年度川南町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	除	○	○	×	○	×	×	○	除	○	議

十二月二十六日付けで教育委員の互選により、教育長に任命された。

佐藤賢一郎教育長の退任に伴い、教育委員に同意。

木村 誠氏



新教育長 決まる

# 一般質問 7名の議員がこんな質問をしました



## 地域の絆をつくり、川南が復興するために

米山 知子

### 【問一】

振興班未加入世帯が増えている。地域のつながりを維持し、安全安心な生活を送るためには、現在の末端行政組織をどう考えているか？

### 【答一：町長】

平成17年に24区制を導入したので、全町民はいずれかの区には属している。ただ、自治組織である振興班の組織で行政連絡など行っているため、振興班未加入世帯には行政連絡や地域活動、地域防災など不十分な点が出ているのは認識している。11月から「お知らせ川南」をコンビニやジャオなどに設置しはじめた。人と人とのつながりがなくなれば地域はなくなると思っているため、川南独自のスタイルを考えていきたい。

### 【問二】

グリーンツーリズムを川南で取り組めないか？民間

がやる場合でも、スタートするには町のサポートが必要であるか？

### 【答二：町長】

川南の持っている自然や生活で交流人口を増やしていけるグリーンツーリズムは、取り組むべきことだと思う。町としてサポートしたいので、職員や関係者と相談して対応したい。

### 【問三】

川南での地産地消はどのように取り組まれているか？

### 【答三：町長】

学校給食は地産地消をすすめる手段であると思う。子どもからはじめるという事は、食生活の習得、食文化の継承など生きる力をはぐくむ教育である。また、生産者の立場では、安心安全な農産物のPRや販売にもつながる。経済的理論だけではいけないと思うが、納入価格などは支援できる限度もある。できることから取り入れたい。



## 町有地の取り扱いについて

川上 昇

### 【問一】

法では、「財産は常に良好の状態においてこれを管理し、云々」と定められているが、現状はどうか？

### 【答一：町長】

今年度中に公共財産管理システムを導入し、町有地を一筆毎に管理することにしている。現在全てのことは把握できていないし網羅できてない。少し時間がかかる。

### 【問二】

普通財産の土地で、遊休地の類はどれ位あるのか、具体的な数字で？

### 【答二：町長】

具体的には把握していない。現在、可能な限り草刈等を行っているし、地域のボランティア等にお世話になっている事実もある。

### 【問三】

条例では財産の交換、譲渡・譲与、貸付などの規定があるが、地方財政法も鑑み今後財産をどのように取り扱うのか？

### 【答三：町長】

町有地を一筆毎に管理することにあわせ、財務諸表を作成し、資産価値を分析する。基本的には、売却できるものはそうする。

### 校長住宅に対する考え方について

### 【問四】

校長住宅への入居有無や管理状況は？

### 【答四：教育長】

一部無人と思われるような、管理があまり良くない所があったことは事実。住居人に対しても、管理に対する適切な指導をその都度して来ているが、十分でなかったと言うことはある。

### 【問五】

無人の校長住宅は財産管理上問題があるが、今後どのように取扱うのか？

### 【答五：教育長】

個別に住宅に住んでもらうよう求めている。校長会でも住居をちゃんと使うようをお願いしている。今後も住んでもらうことを求めて行く。

### 監査機能の強化について

### 【問六】

これまでの監査で問題点はないか？町監査規程や地方自治法が期待する十分な監査であるとお考えか？

### 【答六：町長】

法に基づいた監査は、適正に処理されていると感じている。

### 【答六：監査委員】

規定に基づき監査している。指摘もその都度行っている。改善の対応はなされているが、中には時間のかかるものもある。

### 【問七】

十分な監査をするに至っていない、まだ不十分だとお考えであれば、その原因或いは今後の監査機能の強化対応策は？

### 【答七：町長】

行政改革の一環として、8月より一職員一提案として取組んでいる。指摘があった分については、共に考え前に進もうと考えている。

### 【答七：監査委員】

問題は、普通財産の施設以外の町有地である。現地も確認しなければならない。毎年監査指摘しているが、なかなか実行されない。遊休資産は処分等して活用すべき。





### 震災対策の一つとして

林 光政

#### ハザードマップ等の作成の進行状況は？

**【問一】**  
東日本大震災から丁度9カ月経過。今もなお津波、原発の傷跡が残り、災害にあわれた方々全ての人たちが苦しんでいる。そこでわが町のハザードマップの事について再度お尋ねする。私と、内藤議員が6月議会、中津議員が9月議会、また川越議員が6月に、市納地区を含めた川南防災マップの請願書を提出している。国も最近では地方からと言っている。県の方も同じような

返答であった。近隣の町ではもう出来上がっている。町民の防災意識を高める為にもスピード感を持って仕事をして頂きたい。

**【答一：町長】**

担当課も今、懸命に取り組んでいる。今一度スピード感を持って取り組む様に指導する。



### 保育所運営は町の責任で

内藤 逸子

**【問一】**  
現行の保育制度を解体する「子ども子育て新システム」が論議されているとき、十文字、東保育所を町の運営から手放し、今度は山本、野田原、記念館の三保育所を廃止して1カ所に民設民営の保育所を山本小学校内に設置予定している。120人規模の統合施設の適切な用地を確保するのは困難で、小学校の校庭が町有地なので最も安上がりで利点だとしていますが、特定業者への小学校敷地提供はやめるべき。公的保育の重要性が求められている今日、地域に密着し、親しまれている山本、野田原、記念館保育所は町の責任で運営を継続すべきではないか。

**【答一：町長】**

第4次集中改革プランで、異論はなかった。かわらぬ姿勢で民

営化はやっていく。

#### 国民健康保険税の引下げを

**【問二】**

宮崎県内で川南町が一番高い国保税です。川南町のモデル計算では、3人世帯、年間所得150万円、固定資産5万円、介護対象2人の国保税は36万1,620円で、所得の4分の1が国保税で残り75%でどうして生活することができるのか。

川南町の調査では、100万円以下の国保世帯は49%となっている。

昨年の滞納世帯は534世帯、国保税の収納率は下がっている。短期保険証の期限切れ、又は未発行の世帯にどのような取扱いがされているのか。国保税を引き下げる考えはないのか。

**【答二：町長】**

現状では上げるしかない。平成21年に大幅な値上げをした。口蹄疫の関係もあり、税収が減収になることが見込まれる。下げる検討はできない。



### 川南町人口減に歯止め対策を

川越 忠明

**【問一】**  
わが町の総人口は、少子高齢化が急速に進行していくものと予想される。川南町の人口推移も減少傾向にありこの10年間で742人減少している。活力ある豊かな川南町を実現するためには、人口減少に歯止めをかけ、人口増につながる政策が重要だと考える。そのひとつに町営住宅不足による町外転出が気になる。町長の考えは？

**【答一：町長】**

第5次長期総合計画で、桜ヶ丘二住宅跡地に、3階建て24戸分を平成27年末に入居出来る予定で進めている。

**【問二】**

現在51世帯の方が待っている。新しく入居できるのが4~5年先の事。これでは住宅不足の解消にならない。

**【答二：町長】**

町の世帯数に対する公営住宅の割合は26市町村の7番目。戸数として

は今が限界、このままの推移でお願いしたい。また民間の住宅を利用して頂きたい。

**【問三】**

塩付教職員住宅跡地利用に町営住宅の計画は？

**【答三：町長】**

住宅地として利用する事を優先にし払い下げを行いたい。

**【問四】**

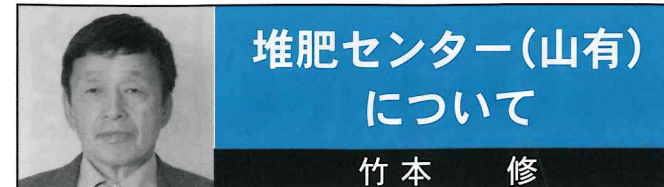
塩付工業団地への企業誘致は人口減の解消に繋がる重要な課題。今後の対応は？

**【答四：町長】**

平成15年を最後に誘致の実績は無い。平成22年には村田製菓が事業拡大に伴い、新工場を増設しており、現在、県の誘致企業として認定されている。それと農協果汁KKがペットラインの増設を計画中。今後については県と連携を取り、東京・近畿・東海の各川南会と情報を交換し企業誘致に努力している。今後とも県と連携を取りながら新しい雇用が生まれるであろう企業誘致を検討していきたい。

**【問五】**

最後に川南町が活性化するには、町の人口を増やさなければと思う。町民が今一番困っている事を優先に予算の使い道をお願いする。



### 堆肥センター(山有)について

竹本 修

**【問一】**

和解後の跡地利用、利用組合への対応は？

和解案で跡地については、利用組合が法人化し、再度堆肥センターとして利用する説明であったがその後は？

**【答一：町長】**

和解後建物等については町で取得したが、跡地利用については利用組合と数回協議したが継続に至らず、他の利用方向を検討している段階である。利用組合については、指摘されたようにコンテナ問題等もあるので、組合の会議等に出席し話を聞きたい。

**【問二】**

畜産の復興との関連は？

組合員の中で再建希望者への対応は？

**【答二：町長】**

堆肥センターの継続はないので、利用組合における再建される農家については、県の基金制度等を利用し、支援を行ない復興に繋ぎたい。



### スポーツ複合施設の取得について

児玉 助壽

**【問一】**

築30年経過、老朽化し外壁が崩壊している建物付きの土地を取得、その建物を利用するが、震災後の防災意識が高まる中、危機管理意識はあるのか？

**【答一：町長】**

現時点で全家屋に網をかけるのは時間的、物理的に困難であり、現在の法のもとで対応する。

#### 水道事業について

**【問二】**

水道管の老朽化は漏水だけではなく、大規模地震発生時に断水が起き、断水が長引けば住民生活に影響が出るが、早急に老朽石綿管の改良工事を実施すべきでは？

**【答二：町長】**

事業費4億1千万円を用い、平成32年までに石綿管更新を完了し、水の必要性は十分に意識しているので、緊急性重要性を判断し、対応していきたい。

**【問三】**

嶺山有社員の雇用指導は？

町誘致企業として解雇された社員の雇用対策は？

**【答三：町長】**

町内から採用された社員であるが、緊急対策事業において期限付きで、一人任用しているが、他の社員についても動向を把握して行きたい。

#### 合併浄化槽の維持管理費用助成を

**【問四】**

県下で維持管理費を助成しているところもあるが本町でも取り組んでいい？

**【答四：町長】**

県内では山間地域の4町村で実施されているようであるが、川南町では取り組みは出来ない。

**【問五】**

一人世帯でも5人槽・7人槽の利用する場合負担が重い、下水道利用の場合、使用料負担であり、世帯差があるのでは？

**【答五：町長】**

言われるとおり、一人世帯の負担、下水道使用料等については指摘される問題があるが、現状の財政から考えにくい。

#### 財政運営について

**【問三】**

町が職員を出向させ負担金を拠出している、農業公社がJ A尾鈴管外で無人ヘリを使い管外で事業を展開しているが、職員、負担金の目的外運用では？

**【答三：町長】**

総合的に事業の見直しも必要と思っている。

**【答三：監査委員】**

無人ヘリが管内で赤字なので、収支上採算をとるため、目的外の管外出向を監査で容認してきた。

**【問四】**

厳しい財政状況の中、町は無袖を振り、入札予定価格4,400万円の福寿園の改修工事に1,480万円補助したが、何ら手段を講じずに入札を行い、結果、町外業者が3,740万円で落札し、受注し利益を得、町内業者が利益を損ない、予算化時点の町内業者受注の目算がはずれ、薫に油揚げさらわれているが、町内業者を育成せずして、自主財源確保はできるか？

**【答四：町長】**

町内業者を育てるためにも町内で仕事を回してもらいたかったが、高鍋の業者が落札し残念な結果となった。今後、町内業者を育成するためにも十分考慮していきたい。



# 川南温泉 平成24年6月末で閉館

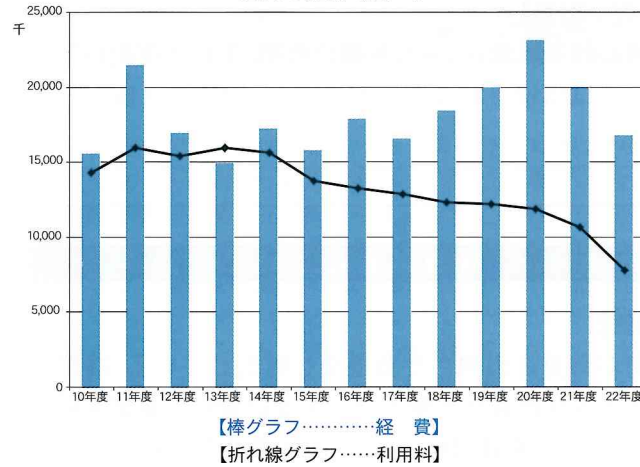
12月議会で、温泉条例廃止が提案され、平成24年6月末で温泉が廃止されることになった。

## 川南温泉のながれ



- 【平成8年】……1億6千万円かけ、1,600m掘って温泉を動力により汲み上げた。
- 【平成10年1月】……温泉施設移転も視野にいれ、借地により簡易浴場として営業を開始。  
良質のナトリウム塩化物温泉のかけ流し温泉として、町内外から利用。
- 【平成13年】……64,394人が利用し、黒字になる。しかし平成15年頃より下降していく。
- 【平成19年】……温泉を温める燃料の高騰で782万円の赤字となる。
- 【平成20年】……利用者47,000人で赤字が1,127万円となる。(表1参照)
- 【平成21年】……鉄骨の腐食により補強。レジオネラ菌検出のため臨時休業。
- 【平成22年】……口蹄疫発生ため臨時休業。
- 【平成23年】……町内の利用実人数は月平均400人(町民全体の2.3%)。

収支の推移(表1)



温泉法第2条による温泉の定義(表2)

	平成9年	平成11年	平成14年	平成23年	
泉温(25度有れば温泉)	30.0度	25.9度	25.0度	25.1度	
物質の内、一つでも含有量に満たせば温泉という					
物質	含有量	平成9年	平成11年	平成14年	平成23年
溶存物質	1,000mg以上	3,679mg	3,957mg	2,844mg	559mg
ナトリウムイオン		1,202mg	1,380mg	860mg	140.5mg
臭素イオン	5mg以上	5.5mg	6.4mg	4.9mg	検出されず
沃素イオン	1mg以上	2.4mg	1.9mg	1.3mg	検出されず
フッ素イオン	2mg以上	1.7mg	5.2mg	4.0mg	1.0mg
メタほう酸	5mg以上	11.0mg	23.4mg	13.3mg	2.4mg
メタけい酸	50mg以上	22.1mg	31.8mg	28.6mg	31.7mg

宮崎県衛生環境研究所 温泉分析表から抜粋

## 【総務委員会報告】



《担当課の説明から》

- ①建屋に軽量鉄骨が使用され、温泉成分による腐食が進行している。
- ②一番強く作られた部分の腐食がひどい。雨漏りもあり、見えない部分の腐食が予想され昨年、建屋が倒壊しかかり、鉄骨で補強した。
- ③建設課担当としてはすぐにでも解体の準備をしてもらいたい。

それらの説明・資料の提出を受け、審議した。



- ①町民に説明なしに閉鎖するのは乱暴ではないか？
- ②行政は安全・安心を提供しなければならないが、温泉管理に関して現在の状況でそれが可能か？
- ③建屋の建替は避けられないが、それが可能か？
- ④民間活力を活用する方法を模索すべし。
- ⑤実利用率(町内利用者)が2.64%であれば代替事業は実施出来ないか？
- ⑥続行したとして成分結果報告で温泉の機能をいつまで果たすか不透明では。(上記の表2参照)

# 反対討論・賛成討論

## 反対者

林 光政

町財政も大変厳しい中、色々な条件を満たされなくなった温泉だが、町民に十分な説明もないうまま閉鎖される考えであるが、せめてあと2~3年でも様子を見て町民の癒しの場、語りの場、何よりお年寄りの方々の楽しみのある場である。癒しの場=健康福祉、すなわち医療費の削減にもつながるのではないかと。

内藤 逸子

国から補助金をもらって1億6千万円かけ、1,600m掘って見つけた、宝の温泉である。温度低下・利用者減・老朽化・赤字・借地など財政上大変な事は数年前から分かっていた。

温泉再建のためにどれだけPRし、どれだけ真剣に取り組んだか？町民全体の声を集めるのは無理である。年代も違い、趣味も違い、[愛好者]と言うのはどんな分野も少数で成り立っている。現在の利用者の数で問題視しないでほしい。利用者が少ない(赤字になった)原因はどこにあるのか？九州の名湯100選に入っているのに知らない人が多い、アピールが足りない。

福祉バスは長寿会の人しか乗せないが、温泉を利用したい町民は誰でも乗れると多くの人が来る。

温泉に集まり皆の顔を見て色々話をするとか色々活動しようと思えば、それを通し自ら元気が出れば医療費も少なくなるし、町おこしの一翼を担う。温泉で身体・心のケアをし効果は大きい。温泉が無くなり医療にたよると、医療費が必要となり町の負担が増える。

また年寄りの集まる場や健康づくりのための施設を作ればもっとお金がかかる。温泉施設は赤字であっても広い目で見れば安上がりだ。温泉の分析が公表され泉質の効果は無くなったとの事だが、川南温泉だから残してほしいと言っている。りっぱな温泉施設をせずとも今のまま、安全であれば良い。年寄りの楽しみを奪わないで欲しい。

## 賛成者

徳弘 美津子

公共の建物は住民にとって安全でなければならぬ。行政が管理する施設としては、現在のままでは、不適切である。

県衛生環境研究所の検査による温泉分析表ではナトリウムイオン含有量が当時の1,202mgから今回(23年12月2日)140mgとなってきた。他の物質の成分についても全て規定を下回り、現在では温度が温泉定義の既定の25度が25.1度のみで、温度だけが温泉としてあるのみで、現在は単純温泉である。

今後の代替案として、隣町に温泉施設を有効に活用するために、福祉バスの活用や、割引優待券を発行し、温泉を福祉政策の一つとして取り組んでほしい。

設立当時と時代は大きく変化している。その中で東日本大震災を受けた日本は、社会保障制度を維持する事も困難な時代を迎える。国の政策を含め、末端にいる私たちがすべき事がなんであるか。ある物をなくす、住民の憩いの場をなくすという苦渋の決断を我々はせねばならない。



腐食の進む、鉄骨部分

竹本 修

現在までの浴場の利用者数、管理運営状況を見る限り継続する状況でない。利用者の立場から、存続となると建替となるが、かなりの財政負担が求められ、少なくとも6,000万円必要である。

このような状況を鑑み、廃止する事も止むを得ず、又利用者においては、隣接する温泉への利用券、送迎等を検討してほしい。



# 大久保農協跡地を取得

大久保養豚農協から譲渡の申し入れがあった土地建物を取得した。町が取得する事は将来の負担増につながるなどの理由で反対意見もあったが、平成22年12月定例会において、同地の有効利用に関する請願が採択されており、賛成多数で可決した。体育館などの建物は無償であるが、土地は9,823㎡を1,790万円で買い取った。



川南町東地区 屋内施設の利用率

区別	使用料(1時間あたり)	
	電気使用なし	電気使用あり
体育館	100円	150円
研修室	100円	120円
和室	100円	120円
給湯室	100円	120円

## 編集後記

### ❖ 再建の年 川南 ❖

昨年・一昨年と我が町川南にとって、苦痛の年であった。口蹄疫に始まり、鳥インフルエンザ、東北の大震災の影響を受け、今日では近隣の町同様に冷え込んでいる状況であるが、川南には各産業・各団体組織・職域の絆がある。

この絆を武器に町の活性化に向けて、町民一丸となり前進を(O.T)



編集委員長 竹本 修  
副委員長 徳弘美津子  
委員 濱本 義則  
委員 米山 知子  
委員 税田 榮  
委員 川上 昇

## 表紙撮影者の紹介



・守田 敏和氏 ・写真歴35年  
・宮日美術展…特選 ・宮崎県美術展…特選  
・市町村共済美展…特選 ・その他入賞する

編集・発行

### 宮崎県川南町議会

〒889-1301

宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1

TEL(0983)27-8017

発行者：川南町議会議長

編集者：議会広報編集委員会

印刷所：(有)アックプリント